

Excel グラフ 講習会 演習問題

2020年7月版

明治大学  
生田メディア支援事務室

## 演習問題 1

Excel1\_practice\_data\_2020.xlsx のシート「問題 1」を開いてください。

表 1 2020 年度前期 中間テスト結果

2020年度前期 中間テスト結果						
	国語	数学	理科	社会	英語	
あいざわ	85	90	95	75	85	
いいじま	70	90	85	90	80	
うえむら	85	80	85	85	90	
えだ けん	90	90	80	90	85	
おのでら	80	85	85	75	90	

- (1) [B2]から[G2]までのセルに、[セルを結合して中央揃え]を適用してください。
- (2) セルの横幅を調整し、すべての要素が過不足なく見えるようにしてください。
- (3) 点数の数字を中央揃えにしてください。
- (4) 下記のような見映えになるように、罫線を設定してください。

2020年度前期 中間テスト結果						
		国語	数学	理科	社会	英語
あいざわ	ひでゆき	85	90	95	75	85
いいじま	はるお	70	90	85	90	80
うえむら	ひでたか	85	80	85	85	90
えだ	けんいちろう	90	90	80	90	85
おのでら	しげひこ	80	85	85	75	90

図 1 作成したいレイアウト(例)

## 演習問題 2

Excel1\_practice\_data\_2020.xlsx のシート「問題 2」を開いてください。

表 2 5人の生徒のテストの点数

名前	国語	算数	英語	平均点
あいだ	90	60	90	
いまい	50	40	60	
うえむら	70	75	50	
えとう	95	95	95	
おの	75	80	70	

- (1) それぞれの生徒の3科目の平均点を、AVERAGE関数を使って求めてください。
- (2) それぞれの生徒の3科目の点数を、棒グラフを用いて表してください。
- (3) グラフのタイトルを「テストの点数」としてください。
- (4) 作成したグラフ上に平均点を、折れ線グラフを用いて表してください。  
(グラフの色は何色でも構いません。)

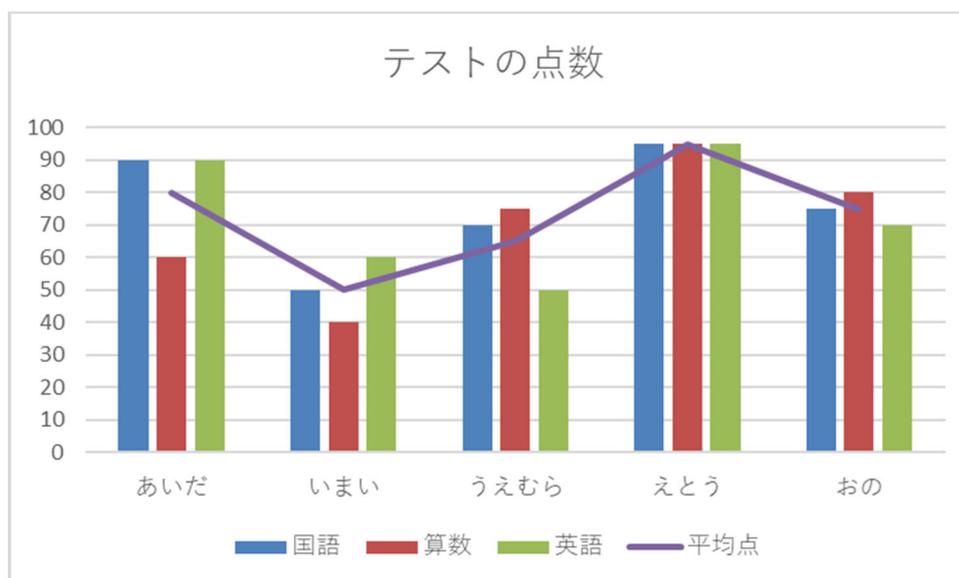


図 2 作成したいグラフ(例)

### 演習問題 3

Excel1\_practice\_data\_2020.xlsx のシート「問題3」を開いてください。

表 3 各国の人口の推移(単位：万人)

単位：万人			
国名	2009年	2014年	2019年
A	8,542	8,705	7,926
B	4,501	7,077	8,999
C	5,168	5,398	5,999

- (1) 各国の人口の推移を、マーカー付き折れ線グラフを用いて表してください。
- (2) グラフのタイトルを「各国の人口の推移」にしてください。
- (3) 縦軸に「万人」とラベル(軸ラベル)を付けてください。
- (4) その縦軸のラベルを横書きに変更し、左上に配置してください。
- (5) マーカーにデータの数値を載せてください。(データラベルを追加してください)
- (6) 縦軸を 4000～9000 の範囲にし、1000 刻みの目盛間隔にしてください。  
(グラフの色は何色でも構いません。)

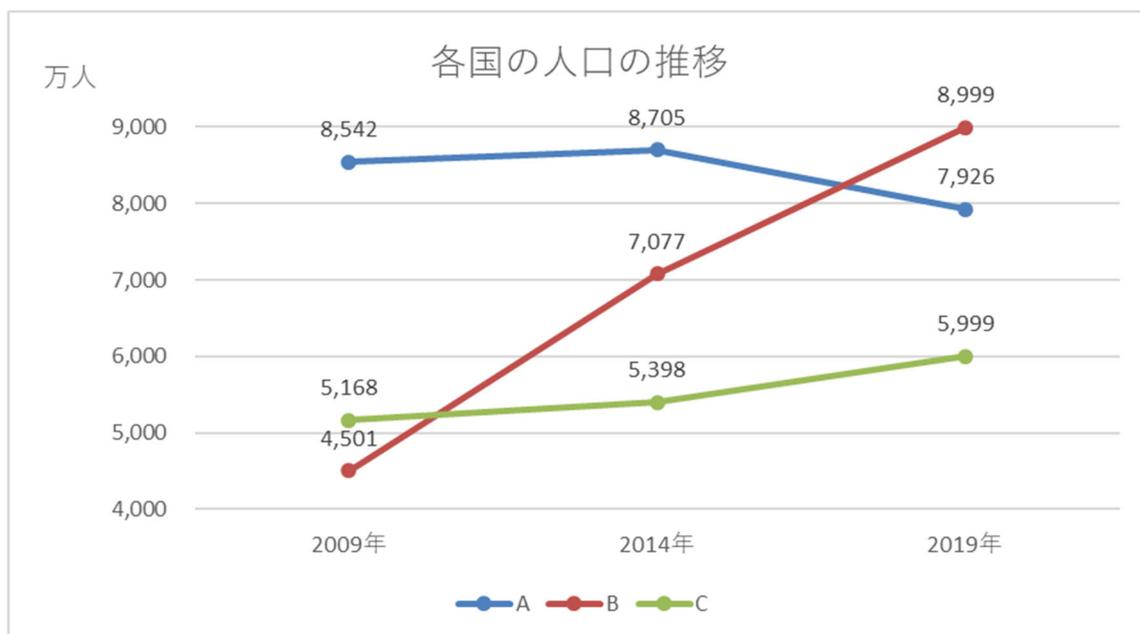


図 3 作成したいグラフ(例)

## 演習問題 4

Excel1\_practice\_data\_2020.xlsx のシート「問題 4」を開いてください。

表 4 犬派？猫派？

	人
どちらも好き	256
犬派	105
猫派	87
どちらも嫌い	52
合計	

- (1) 合計を、SUM 関数を用いて求めてください。
- (2) 表 4 の内容を円グラフで表してください。
- (3) グラフのタイトルを「犬派？猫派？」にしてください。
- (4) データのパーセンテージと凡例を、吹き出しを用いて表してください。吹き出しは、グラフをクリックすると表示される右上の[+]印から[データラベル]を選択することで表示できます。
- (5) 吹き出し以外で、グラフエリアに凡例が残っていた場合は、それを削除してください。  
(グラフの色は何色でも構いません。)

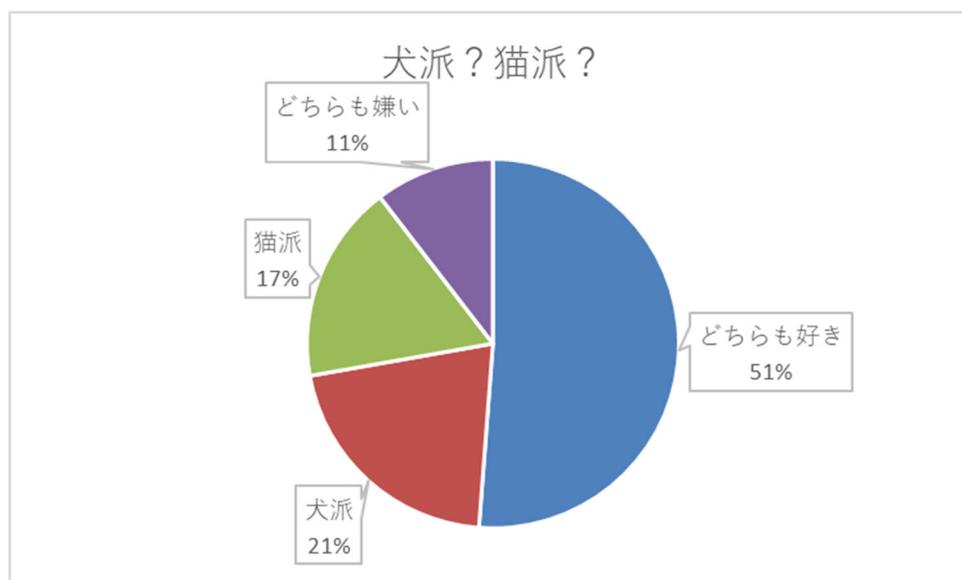


図 4 作成したいグラフ(例)

## 演習問題 5

Excel1\_practice\_data\_2020.xlsx のシート「問題5」を開いてください。

表5 アジア9ヶ国の人口と面積<sup>1</sup>

アジア9ヶ国の人口と面積		
国	人口(千万人)	面積(万km <sup>2</sup> )
インドネシア	20.6	190.5
パキスタン	13.1	79.6
日本	12.8	37.8
バングラデシュ	12.3	14.4
フィリピン	7.7	30
トルコ	6.8	78.4
タイ	6.1	51.3
イラン	6	164.8
韓国	4.6	10

- (1) 各国の人口と面積の関係を1つの散布図に表示してください。
- (2) グラフのタイトルを「アジア9ヶ国の人口と面積」に変更してください。
- (3) 横軸と縦軸のラベルを追加し、それぞれ「人口(千万人)」、「面積(万km<sup>2</sup>)」としてください。
- (4) 各国名をデータラベルとして追加してください。

(ヒント: [データラベルの書式設定]→[ラベルオプション]で[セルの値]を選択。)

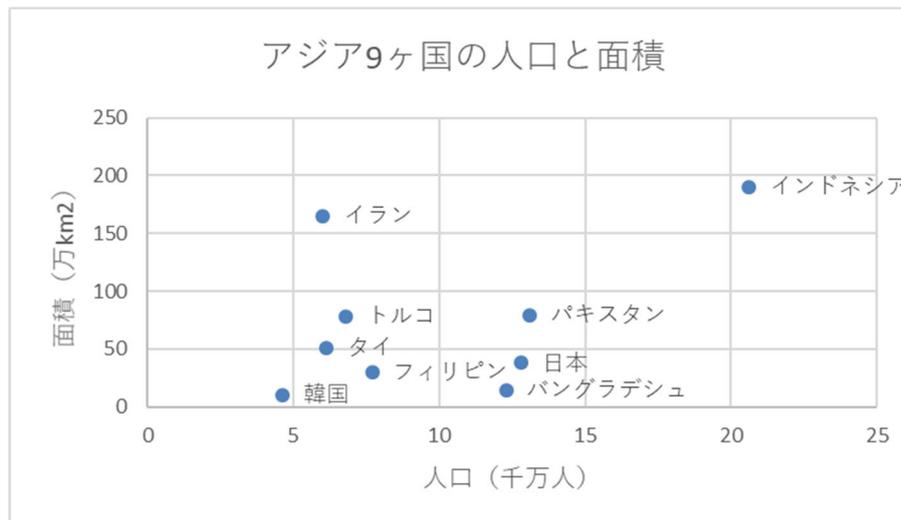


図5 作成したいグラフ(例)

<sup>1</sup> 統計局ホームページ/世界の統計 第2章人口 を基に作成  
<https://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.html>

## 演習問題 6

Excel1\_practice\_data\_2020.xlsx のシート「問題 6」を開いてください。

表 6 モスクワの気温と降水量の平年値<sup>2</sup>

	気温 (°C)	降水量 (mm)
1月	-6.5	51.6
2月	-6.7	43.1
3月	-1.0	35.2
4月	6.7	36.3
5月	13.2	50.3
6月	17.0	80.4
7月	19.2	
8月	17.0	82.0
9月	11.3	66.8
10月	5.6	71.3
11月	-1.2	54.9
12月	-5.2	50.3

- (1) モスクワの気温と降水量の平年値を、マーカー付き折れ線グラフを用いて表してください。途切れている部分は線でつなぐようにしてください。

(ヒント：[グラフツール]→[デザイン]タブの[データの選択]→[非表示及び空白のセル])

- (2) 降水量のグラフの軸を[第 2 軸]にしてください。  
(3) グラフのタイトルを「モスクワの気温と降水量の平年値」にしてください。  
(4) 横軸 (〇月) を下端に移動させてください。  
(5) 折れ線グラフのマーカーをそれぞれ異なる形にしてください。

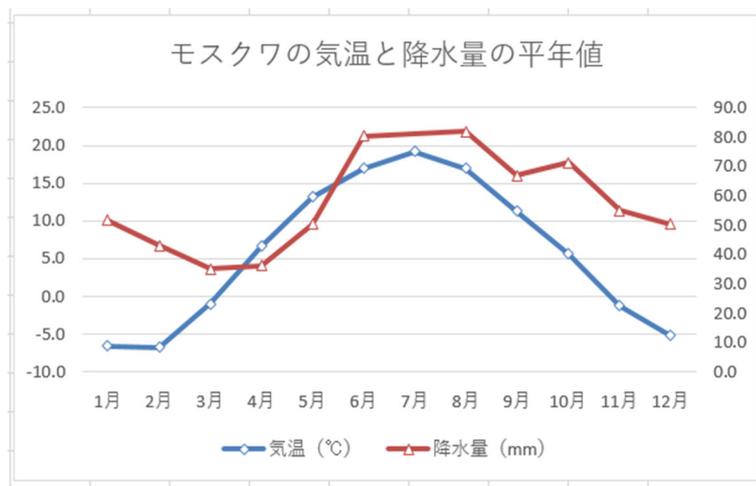


図 6 作成したいグラフ (例)

<sup>2</sup> 気象庁/世界の地点別平年値 を基に作成

<http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/mainstn/nrmlist.php>

## 演習問題 7

Excel1\_practice\_data\_2020.xlsx のシート「問題 7」を開いてください。

表 7 各支店の売上金額

支店名	売上金額
北海道店	7,523,678
東京店	28,374,642
神奈川店	12,653,468
愛知店	8,574,823
大阪店	16,534,678
福岡店	9,562,785
目標金額	10,000,000

- (1) 各支店の売上金額を、棒グラフを用いて表してください。グラフタイトルは「各支店の売上金額」としてください。
- (2) 縦軸の表示単位を[万]に変更してください。
- (3) 目標金額（10,000,000）の目盛り線を赤色で強調してください。  
(ヒント：特定の目盛り線の値を持つダミーのデータ系列を作成します。)

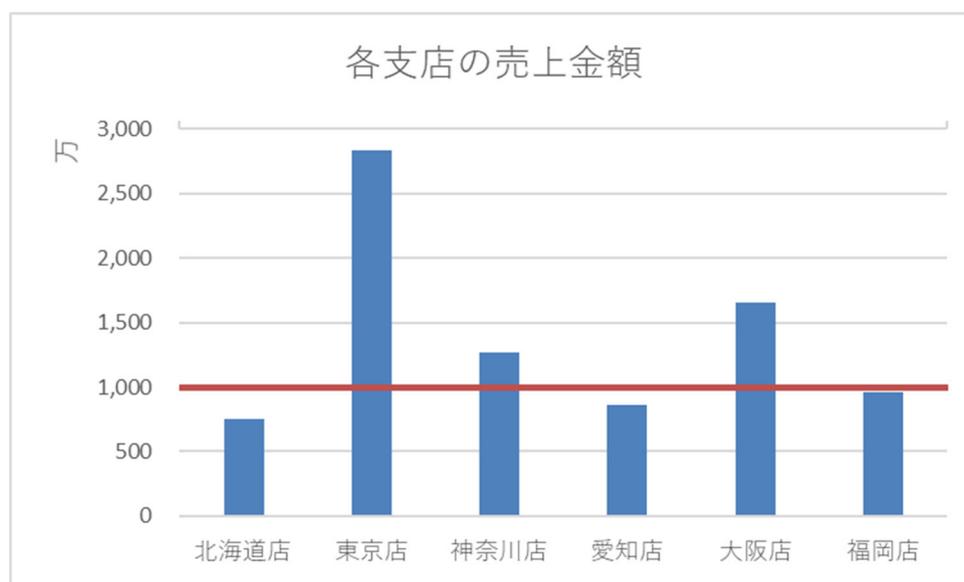


図 7 作成したいグラフ (例)